

## 不登校対策について

## 1 不登校児童・生徒の状況 (R4年度)

(1) 人数 (30日以上)

(人)

	小学校							中学校				計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
北条			2	2		5	9	4	2	6	12	21
大栄		1			3	4	8	1	10	4	15	23
計		1	2	2	3	9	17	5	12	10	27	44

## 【考察】

※校区間での大きな差異はない。

※学年が進むにつれ人数が増加している。発生数&gt;解消数。

(2) 不登校出現率

	R4年度			R3年度		
	北栄町	県	国	北栄町	県	国
小学校	2.6%	未公表	未公表	1.8%	1.4%	1.3%
中学校	6.2%	未公表	未公表	6.3%	4.5%	5.0%

(3) 理由 (主たるもの)

(人)

	学校に係る状況							
	いじめ	いじめを除く友人関係をめぐり問題	教職員との関係をめぐり問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不応	学校のきまり等をめぐり問題	入学・転編入学・進級時の不応
北条小								
大栄小								
北条中		3		1				2
大栄中		3						
計		6		1				2

	家庭に係る状況			本人に係る状況		左記以外	計
	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ・あそび・非行	無気力・不安		
北条小					9		9
大栄小		1		3	4		8
北条中		2			4		12
大栄中				1	2	9	15
計		3		4	19	9	44

**【考察】**

※理由が一つだけでなく複合化している場合もある。ケースにより理由は様々。  
 ※本人の気持ち「無気力・不安」が解消できる支援が必要か。  
 ※家庭内の課題「親子の関わり」「生活リズムなど」も少なくない。保護者への支援、啓発の必要性がありはしないか。

**(4) 中学校卒業後の進路****(人)**

R4 年度中学 3 年生 (不登校)								計
高校 (全 日制)	高校 (定 時制)	高校 (通 信制)	特別支 援学校	専修学 校	ハート フルス ペース	就職	その他	
3	1	3		2	1			10

**2 現在の対応状況****(1) 学校**

- ・別室登校・個別支援 (養護教諭、スクールカウンセラー (SC)、学校生活適応支援員ほか)
- ・支援会議、関係機関 (医療機関、子ども支援センター) との連携
- ・家庭訪問

**(2) 教育委員会**

- ・SSW 配置。
- ・中部子ども支援センター共同運営。 利用実績：R4 年度 2 人、R5 年度 1 人。
- ・フリースクール利用料助成金。要件あり。助成実績：R4 年度 2 人、R5 年度 0 人

**3 課題**

- ・個別ケースごとに原因や状態が様々。
- ・効果的な対策が見出せていない。
- ・年々人数が増加。
- ・学力保障。学習意欲の創出。
- ・義務教育終了後の支援 (進学、就労、居場所)。

**4 その他**

町議会 6 月定例会一般質問 (斉尾議員。「不登校の子どもを取り残さない対策について」)

- ①不登校の子の「保護者会」を設立し、SCなどが保護者支援を行うことが必要。今後の取組について伺う。 …【回答】他市町の既存の会 (※) の紹介を行いたい。当事者の意向を把握したい。
- ②学校内で落ち着ける「スペシャルサポートルーム (※)」の設置の取組を伺う。 …【回答】別室登校などで対応中。学校生活適応支援員なども配置。スペシャルサポートルームは学校とともに検討したい。
- ③授業のオンライン配信の現状と今後の取組を伺う。 …【回答】分身ロボット「Orihime (オリヒメ)」を活用して、オンライン授業も実施実績あり。希望があれば可能な限り対応していきたい。
- ④自宅や子ども支援センターでの学びを確実に成績に反映させることが重要。現状と今後の取組を伺う。 …【回答】現状ででき得る学習支援を行い、少しでも学力向上につなげたい。学力も大事であるが、一人ひとりに応じた対応が必要。

⑤「不登校特例校（※）」の設置について見解を伺う。 …【回答】現時点でも実施は難しい支援形態だと判断している。

※他市町の保護者会： 県内7団体（鳥取2、倉吉1「倉吉トトロの会」、琴浦1「虹の会」、大山1、米子2）。月1回程度定例会、講演会などの活動。

※スペシャルサポートルーム： 校内「適応指導教室」。中部こども支援センター（適応指導教室）が自校内にあるようなイメージ。広島県内の不登校支援として推進され、「スペシャルサポートルーム」と呼ばれている。別室登校との違いは、①専用部屋がある、②専属スタッフ配置。

※不登校特例校： 全国24校。国として「早期に全ての都道府県・指定都市に、将来的には分教室型も含め全国300校を目指す」。

## 5 今後に向けて

### 【検討したい事項】

- 学校内での支援の在り方。スペシャルサポートルームの設置の可否。
- 保護者支援
- 先進事例視察、アドバイザー招聘
- 未然防止対策